

[競技規則]

U12/U11/U10/U9 の試合は実施年度の日本サッカー協会「サッカー競技規則 2023/24」および「8人制サッカー競技規則」に準じる。ただし、豊島区サッカー協会ジュニア委員会が定められた「大会要項細則」が優先する。

[大会要項細則]

以下の項目については本大会の規定を定める。

(1) 競技のフィールド

フィールドの表面は、人工芝、天然芝、土とする。

サイズは「豊島区サッカー協会 ジュニア豊島区リーグ 実施要項(最新版)」のとおりとする

(2) ボール

試合球はサッカー4号球

(3) 競技者の数

競技者の数：8名（試合開始時に8名に満たない場合も試合を行う。

試合中に怪我等による人数不足により8名に満たなくなった場合にも、そのまま続行する。

ただし、6名未満になった段階で当該チームは不戦敗(0対3)とする)

交代要員および交代を行うことができる数：制限なし

(交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。)

(4) ベンチ入りするチーム役員の数：1名以上5名以下とする。

(5) 審判員

(U12/U11/U10 及び U9 第2STAGE)

主審、副審(A1/A2)の3審制とする

第4の審判は設けない

尚、決勝戦及び三位決定戦は審判部にて主審/副審を担当する。

但し、帯同チーム審判員に主審/副審を任命する場合もある。

(U9 第1STAGE)

主審、第2審判の2審制とする

尚、決勝戦及び三位決定戦は審判部にて主審、第2審判を担当する。

但し、帯同チーム審判員に主審、第2審判を任命する場合もある。

(6) テクニカルエリア

設置する。

尚、ベンチからのプレーの指示は、テクニカルエリア内で任意の1名のみが可能とする。

(7) 競技者の用具・ユニフォーム

① 靴は運動靴、トレーニングシューズもしくは固定式スパイクとする。

尚、紐とマジックテープ併用型及びマジックテープ付きの靴は、靴の表面上に留め具として金具・プラスチック等がない場合は使用を許可する。

② 両チームの選手（キーパー含む）、ジャージ（シャツ）が同色彩の場合には、ビブスの着用を認める。

③ アンダーシャツ及びアンダーショーツに関しては、「サッカー競技規則」第4条第3項に準ずる。

但し、ユニフォームの主たる色のシャツ・ショーツの準備が難しい場合は、同一チーム内でシャツ・ショーツの色を統一することとする。

④ 半袖ユニフォーム及び半袖ユニフォーム+アンダーシャツ（長袖ユニフォーム）の同一チーム内の混在を認める。

⑤ ユニフォーム上着の裾をパンツに「入れる・入れない」は、各チームの判断とする（競技規則としてはどちらでも良い）

⑥ すね当ては必ず着用すること。

前 葉 よ り

(8) 試合時間

大会規定に準じる。

また、アディショナルタイムの表示及び適用はしない(但し、選手の負傷対応及びGKの交代は除く)
尚、勝敗を決定するためにペナルティーマークからのキック(KFPM)を実施する場合には下記とする。

①共通事項

- ・実施エリアは、主審が決定する
- ・キックの先行後行はコイントスにて決定する(勝ったチームが実施順を選択できる)

②8人制

各チーム3名でキックを行う。

尚、勝敗が決定しない場合は、上記3名以外(1巡目)にてサドンデスで勝利チームを決定する。

キッカーが二巡目に入った場合も、キッカーの順序変更不可。

ペナルティキック方式に入る前のインターバルは原則3分とする。

③11人制

各チーム5名でキックを行う。

尚、勝敗が決定しない場合は、上記5名以外(1巡目)にてサドンデスで勝利チームを決定する。

キッカーが二巡目に入った場合には、キッカーの順序変更可。

ペナルティキック方式に入る前のインターバルは原則3分とする。

(9) 交代の手続き(8人制)

- ① 交代して退く競技者は、交代ゾーンからフィールドの外に出る。
- ② 交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。
- ③ 交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。
- ④ 交代は、主審の承認を得る必要はない。
- ⑤ ゴールキーパーの交代手続きは下記とする

ア.ボールがアウトオブプレーになった時に、主審に通知し、主審の許可を得て交代を行う。

イ.交代して退くゴールキーパーは、境界線の最も近い地点から出なければならない。

ウ.代わりに入るゴールキーパーは、ハーフウェーラインのところからフィールドに入る。

※1交代して退く競技者が負傷している場合は、主審の承認を得た上でどこからフィールドを離れてもよい。

※2交代した選手の再入場は可とする(交代回数・人数の制限はない)

(10) 交代の手続き(11人制)

- ① 交代して退く競技者は、本部/ベンチ側境界線の最も近い地点から出なければならない。
- ② 交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。
- ③ 交代は、アウトオブプレー時でのみ行うことができる。
- ④ 交代は、主審の承認を得る必要がある。

※1交代して退く競技者が負傷している場合は、主審の承認を得た上でどこからフィールドを離れてもよい。

※2交代した選手の再入場は可とする(交代回数・人数の制限はない)

(11) 負傷者の対応

主審が認めた場合のみ、最大2名のチーム役員がピッチへの入場を許可される。

(12) 審判員に関して

- ① 代表者・審判会議は、大会日程表記載の時間に実施するため、各チーム必ず1名以上は参加すること。
- ② 公式試合のすべての審判員は、原則有資格者とする。
- ③ 公式試合のすべての審判員は、原則試合中には審判服(原則、黒の上下)着用と審判資格バッジをつける。

〔懲罰規則〕

- (1)今大会において、警告(イエローカード)が累積2枚となった選手は、次の1試合に出場できない。
退場処分(レッドカード)を受けた選手は、次の1試合に出場できない。
- (2)退場選手が出た場合には、即時交代要員をチームとして投入できる。
- (3)今大会において、警告(イエローカード)が累積2枚となったチーム役員は、次の1試合にベンチ入りできない。
退席処分(レッドカード)を受けたチーム役員は、次の1試合にベンチ入りできない。

2019年5月11日 初版

2020年9月10日 第二版改定

2022年5月 9日 第三版改定

2023年12月1日 第四版改定

2024年 4月1日 第五版改定 (改定部分は赤字で強調)

以 上